事業番号	09 0	3 06	事業改善シート(30年度実施事業分)	ㅁ뵐	当初要求	■当初	予算案	口補正予算案	□点検	
事業名	典坐門	月核	式験研究推進事業	部局	農政	汝部	課∙室	農業技術	 析課	
# * 1	辰禾	即你		実施期	施期間 不明 ~		-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)										
総合的に展開 重点政策	する 5 2-	1 革新	力に富んだ産業の創出・育成							

1 事業の概要

	県内農業の持続的な発展のため、市場評価の高い長野県オリジナル品種の開発、低コスト・省力化を図	30年度予算額	497,167 千円
	るためICTや作業ロボットなどを活用したスマート農業の実現が必要となっている。また、減農薬など環境にやさしい農業技術や地球温暖化対策技術等、担い手不足や農家の高齢化等、生産現場の問題解決や要望に対応できる中長期的展望に立った技術の開発が求められている。	職員数	179.00 人
目指す姿	○国内外の市場において、マーケットインの販売や輸出戦略に対応できる新品種の育成、スマート農業生術等の新技術が開発されている。 ○地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発が進められている。 ○基礎的な研究により、今後の開発される技術が生産現場に普及し生産性向上が図られている。 成果目標:長野県農業関係試験研究推進計画の技術開発目標210技術達成(H34) (主な実施内容:試験場施設整備、素材開発研究、信州農業を革新する技術開発推進 など)	E産技術など、生 _原	産性・品質向上技

	区 :	分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況								
		前年度繰越	5,724	644,955			No	成果指標	28年度末	29年度末		30年度			
	予算-	当初予算	501,793	587,805	510,912	497,167	INO	以太阳悰	20千茂木	(見込)	目標値	成果	達成状況		
事	額	補正予算	579,273				1	技術開発	66%	100%	17%				
業		合計(A)	1,086,790	1,232,760	510,912	497,167	1	達成進捗率	00%						
_		一般財源	169,276	155,847	153,111	132,226	0 2 5	品種育成数	1品種	1品種	1品種				
コ	Aの		336,000	112,000	32,000	31,000		四個月八数							
ス	財源	国庫支出金	407,569	99,200	62,035	62,035		5 3	5 (3)	要望に基づいた	10課題	10課題	10課題		
		その他	173,945	865,713	263,766	271,906		研究着手数	100米度	10床起	10床庭				
	決	算 額(B)	428124												
	概算人		179	179	179.00	179.00									
	費	概算人件費(C)	1,416,606	1,416,606	1,416,606	1,416,606									
	概算	事業費(B(A)+C)	1,844,730	1,232,760	1,927,518	1,913,773									

成果指標 設定理由

「第3期県食と農業農村振興計画」に基づき策定する農業関係試験研究推進計画(H30よりH34までの5か年)で210課題で掲げる達成指標であり、技術開発の進捗率を評価できるため。

指摘事項等への対応	指摘事項	対 応
監査		
決算特別委員会		
県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点

- ・農業関係試験場整備事業費について、優先度や緊急度を考慮し備品購入費を減額。 ・高とに等研究開発費について、事業実施方法を見直し、県単プロジェクト研究費から研究課題を振り替えたことによ る増額。

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	—————————————————————————————————————			職員数	29年度	30年度			
INO	和争未 石	30年度 美胞内谷		(人)	(当初)	(要求)	(予算案)		
1	運営費	試験場の運営、施設管理を行う。	179.00	200,648	114,043	112,103			
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、技術関 効率的・積極的な推進を図る。	兼務	10,724	15,724	10,724			
3	研究推進費 試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活 用を促す。			兼務	6,871	12,443	12,096		
4	素材開発費	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シータ 創出し、応用技術につながる基礎知見の集積を図る。	ズ」を	兼務	108,112	108,605	108,605		
5	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出した ムにより短期間(3~5年)で集中的な技術開発を図る。	チー	兼務	50,457	49,326	34,378		
6	高度化等研究開発費	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重 題に対し国研や大学などとの協力研究により技術開発を図る		兼務	153,340	153,548	162,038		
7	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用し、長野業の発展に貢献する技術開発を推進する。	子県農	兼務	57,653	57,223	57,223		
		台灣	i †	179.00	587,805	510,912	497,167		

事業改善シート附表

事業番号 09 03 06	1 里 至 夕	農業関係試験研究推進事業	集			部局	農፤	政部	課・室	農業技	支術課	口当初要	的予算案 i検		
細事業			実施			30年度	28年度	29年度		304	丰度		県民協働	事業改善	備考
和事未 No	細事業名	細事業名 項目 	実施方法	30年度 実施内容(予定)	30年度 実施内容(実績)	実施 状況	当初(千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正 (千円)	決 算 (千円)	実施 主な点検 年度 区分結果	(H29事業 番号)	
1	運営費	試験場の運営・施設管理	直接	試験場の運営、施設管理を行う			98, 516	200, 648	114, 043	112, 103					
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の 更新	直接	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、 技術開発の効率的・積極的な推進を図る。			13, 098	10, 724	15, 724	10, 724					
3	研究推進費	試験研究の効率的な運営と知的財 産管理	直接	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積 極的な活用を促す。			6, 824	6, 871	12, 443	12, 096					
4	素材開発費	農業生産現場のニーズに応えるための基礎知見の集積	直接	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見の 集積を図る。			109, 358	108, 112	108, 605	108, 605					
5	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応する ための短期間(3~5年)で集中 的な技術開発	直接	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間 (3~5年) で集中的な技術開発を図る。			43, 924	50, 457	49, 326	34, 378					
6	高度化等研究開発費	農水省の競争的資金等を活用した 国研や大学などとの協力研究によ る技術開発	直接	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面す る重要課題に対し国研や大学などとの協力研究により 技術開発を図る。			172, 396	153, 340	153, 548	162, 038					
7	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託 された研究を活用した技術開発	直接	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用 し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進す る。			57, 677	57, 653	57, 223	57, 223					
		合 計					501, 793	587, 805	510, 912	497, 167	0	0			